

令和5年8月17日

東浦町議会議長 殿

広報特別委員会

委員長 前田明弘

広報特別委員会視察先検討結果書

1. 視察先選定に至る経緯

(1) 令和5年7月7日（金）第1回検討会議（第1委員会室）

*研修視察の概要等について提示。

- ・令和2年から令和4年までの町村議会広報の表彰一覧表等（参考文献）。
- ・7月11日（火）12:00までに委員長のレターケースか事務局へメールで連絡。

（別紙参照 1）

(2) 令和5年7月12日（木）第2回検討会議（第2委員会室）

*7月11日までに提示された各議員のアンケート報告。

（別紙参照 2）

*意見の集約

*各委員から持ち寄った調査研究すべき調査事項。

- ・間瀬副委員長からもっと読みやすくするために、企画・構成の改善を目的にしたい。
- ・久松委員から企画・構成部門、言葉文章の改善を目的にしたい。
- ・赤川委員から入選回数が多い町の努力について研修研鑽を目的にしたい。
- ・杉下委員から本町議会だよりで課題と考えられる住民参画や適切な文章と言葉の使い方に重点を置き学ぶことを目的にしたい。
- ・前田委員長から愛知県内でも実績を挙げている町もある。本年度は地元との連携を密として研修内容を参考にすることを目的にしたい。
- ・北野委員からは提案はなかった。
- ・次回までに調査事項について全委員が研究し、調査内容、質問事項の案、視察までの意見を持ってくることとした。

(3) 令和5年7月26日（水）第3回検討会議（合同委員会室）

*視察候補地、調査事項、質問事項の案、視察までの予定等について意見交換。

- ・その結果として下記3のとおり調査事項と視察候補地を決定した。
- ・本町の場合、紙面の情報量が多いことから、記事の大きさや見出しについて影響が出てきている。見出しや写真のスペースを増やして迫力ある紙面構成について研究したい。
- ・読みやすくするためには企画・構成の改善は必要である。
- ・住民参画の企画に苦慮しているため、参考になることを研究したい。
- ・先進的な活動を行っている市町についての研修研鑽を希望したい。
- ・視察先の選定理由および質問内容調査事項について8月4日（金）までに、委員長のレタ

一ケースか事務局へメールで提出することとした。

(別紙参照 3)

2. 視察候補日

- ・令和5年10月23日(月)～24日(火)、10月26日(木)～10月27日(金)
- ・その他の日程では会議等が予定されており、視察日が確保できないためこの2つで調整する。

3. 調査事項および視察候補地

- (1)「住民の関心や質問に答える形でわかりやすい説明について」・・・和歌山県かつらぎ町
- (2)「読者の目を引くわかりやすい企画について」・・・京都府大山崎町
- (3)「的確な読者の視線誘導について」・・・愛知県幸田町

4. 調査事項の選定理由

*令和4年度町村議会広報表彰で、東浦町議会だよりは「今後、地域課題を焦点化した特集を行うとよい」との講評をいただいた。また愛知県町村議会広報研修会広報クリニックでは、小見出しの効果的な活用、情報量の多さによる読みづらさ等の住民目線の編集や住民参加の少なさについて指摘があった。

- (1)「住民の関心や質問に答える形でわかりやすい説明」の選定理由は、本町では小見出しの活用や文字の大きさ等の紙面レイアウトの改善が課題になっている。また、新たな住民参画の企画にも苦慮している。そのため、読者の目を引くデザインや読みやすい紙面、住民登場が評価されている和歌山県かつらぎ町が適切と考え決定した。
- (2)「読者の目を引く分かりやすい企画」の選定理由は、本町の課題である情報量の多さによる読みづらさの改善、目を引く特集記事の制作のため、記事の内容、情報量等が住民のニーズに合致していることや、特集記事が評価されている京都府大山崎町が適切と判断し決定した。
- (3)「的確な読者の視線誘導」の選定理由は、読みづらさ改善のための住民目線の編集を学ぶため、視線誘導について評価されている愛知県幸田町を調査することが適切と考え、補欠調査事項とした。

5. 補欠候補地

- (1)「住民の関心や質問に答える形でわかりやすい説明について」の補欠候補地

- ①茨城県大洗町
- ②長野県辰野町

- (2)「読書の目を引くわかりやすい企画について」の補欠候補地

- ①栃木県那須町
- ②茨城県阿見町

6. 視察先の選定理由

- (1)「住民の関心や質問に答える形でわかりやすい説明について」

①和歌山県かつらぎ町は、全国町村議会広報表彰において「予算審議のテーマに沿った住民のコメント等、幅広い住民の登場が議会に活気を醸し出している」との講評をいただいている。また、広聴活動を通じた住民の議会への関心の高め方や読みやすい紙面のレイアウト、議事公開の的確さやわかりやすさについても評価されており、本議会だよりに活かせるのではないかと考え選定した。

②茨城県大洗町は子育て支援・制度に対する住民のアンケートの結果を伝えた特集など、広聴に力を入れており、また、紙面のレイアウトも住民の写真を使うなど、住民に関心をもってもらうような工夫をしているため、本議会でも参考になると考え選定した。

③長野県辰野町の議会報は数少ないヨコ組みである。またフルカラーの色づかいを活かした紙面構成など好評である。目玉企画「中学生議会」の模様、一般質問の各議員や裏表紙「町民の声」の住民写真など、いずれも生気に満ちた表情から議会の活況がみられる。本議会にも参考となると考え選定した。

(2)「読者の目を引くわかりやすい企画について」

①京都府大山崎町は全国町村議会広報コンクールで令和2年度に奨励賞（企画・構成）「季刊議会」というコーナーで賛否の分かれた議案の論点を簡潔に示し、賛成・反対の意見をコンパクトにまとめるなど、読者の目を引きわかりやすいと講評を受けられた広報は、本町議会だよりでも参考にしてより充実させたい点である。また、記事の内容、配置、流れ、情報量等が的確である。住民の目を引くため議会の機能や閉会中の活動を紙面で伝えたり、住民へのインタビュー等を活発に行ったりしており、本町にも参考になると考え選定した。

②栃木県那須町の広聴企画に対しては発想に目を引き付けられる。具体的には、冒頭の新型コロナの影響を受けた地元経済連団体の声、また中高生たちの声や、議会モニターの声と続き、町の声を精力的に取材している姿が目につく。また、「議員」ウォッチングは議員を身近にする好企画であり参考になると考え選定した。

③茨城県阿見町は表紙で誘引、議案審議や一般質問、委員会活動など、トータルでも議事公開や活動報告が充実している。また、議会視点で優先度の高い議案審議や討論など議事報告が的確であり参考になると考え選定した。

(3)「的確な読者の視線誘導について」

①愛知県幸田町は全国町村議会広報コンクールで令和3年度に奨励賞（言語・文章）過去にも同コンクールで優良賞を受賞。県内での広報クリニックでも評価が高い議会だよりを作成されている。とくに、言語・文章での奨励賞で講評されている「すべてのコーナー見出しで、記事の価値や要点が具体的に示され、読者の視線誘導が的確」との内容は、わかりやすく、ふさわしい日本語を使っている議事、質問などの内容が要約された文章になっている。本町議会だよりでの編集作業でも苦勞する見出しの付け方や読者の見て分かる視線誘導をどのように作り出しているのか参考にしたいと考え選定した。

7. 質問事項（案）

(1) ①和歌山県かつらぎ町

- ・議会だよりの案内役「かきかあちゃん」の誕生までのいきさつは。
- ・議会モニターの選出方法と役割は。
- ・各ページの見出しの言葉の選び方は。
- ・全般的に読者の目を引き理解しやすい。企画力や構成によるものか。
- ・予算審議のテーマに沿った住民のコメント取材の方法、タイミング、編集方法の工夫は。

②茨城県大洗町

- ・住民に対してアンケートはいつ頃実施しているのか。
- ・アンケート内容についての考慮すべき事柄。
- ・アンケート結果を理解しやすいグラフ等への編集と表現方法の工夫内容は。
- ・特集について広聴を大切にしている議会の位置付けは。

③長野県辰野町

- ・議会だよりをヨコ組に取り組んだのはいつ頃なのか、またどのような目的で。
- ・決算認定での実施事業の現地写真紹介についての住民の評価は。

- ・目玉企画「中学生議会」について生徒の反省、感想と議員の意識改革は。

(2) ①京都府大山崎町

- ・一般質問のページがとてもコンパクトにまとめられている。記事の内容をもう少し増やしてほしい等の声は。
- ・1 ページ内に縦書きと横書きが混じっているページがありますが、見せ方の工夫は。
- ・フォントの大きさ、種類はどのようにして決定したのか。
- ・特集記事の内容の選定方法は。
- ・季刊議会のコーナーの目的、発想した経緯、評価は。

②栃木県那須町

- ・広聴企画に対しての議員の発想と企画力は。
- ・町の声を取材してくる事柄と伝わり方は。
- ・「議員」ウォッチングを始めた理由は。

③茨城県阿見町

- ・議事報告で着眼すべき内容は。
- ・意見交換会での町おこしのための発言内容は。
- ・住民との距離を縮めるための企画の手段は。

(3) 愛知県幸田町

- ・読者の視線誘導が的確とは、具体的にどのような表現や配置をしているのか。

8. 視察までの予定（勉強会の実施等）

①議長に本書により報告し、議会事務局に視察先との調整を要請。

②議会事務局より調整完了した視察先の報告を受け、議長に所管事務調査通知書を提出し、視察先に依頼文書を送付する。

③事前勉強会の実施

＊令和5年8月9日（水）13:00～

＊第36回愛知県町村議会広報研修会を勉強会に代える

9. 視察候補地の参考資料

○和歌山県かつらぎ町

＊「豊かな自然と歴史文化 世界遺産とフルーツのまち」

＊人口世帯数（令和5年6月末日現在）

（人口：15,726人・世帯数：7,159世帯・男性7,451人・女性8,275人）。

＊かつらぎ町議会 議員数：13人（女性1人）。

○京都府大山崎町の地域紹介

＊「自然豊かな子育てのまち」

＊人口世帯数（令和5年7月1日現在）

（人口：16,219人・世帯数：6,727世帯・男性7,798人・女性8,421人）。

＊大山崎町議会 議員数：12人（女性2人）

○愛知県幸田町の地域紹介

＊「みんなでつくる元気な幸田」

＊人口世帯数

（人口：42,156人・世帯数16,642世帯・男性21,366人・女性20,790人

＊幸田町議会 議員数：16人（女性4人）

議会広報特別委員会 研修視察の件について

資料1

2023・7・7（金）9：30～

第1会議室にて

(1) 議会広報委員会 視察先検討結果書 (資料参照)

(2) 令和2年から令和4年までの町村議会広報の表彰一覧表 (資料参照)

(3) 視察先及び時期について

①時期について

○A案

・

○B案

・

②視察先の候補地について

○A案 候補先

・

○B案 候補先

・

○C案 候補先

・

(提出用) 視察先及び時期について

氏名 _____ 議員

①時期について

A案

・

B案

・

②視察先の候補地について

A案 候補地

・

B案 候補地

・

C案 候補地

・

③その他 (ご意見等)

※ 7月11日(火) 12:00まで

前田明弘のケースボックスか事務局へメールでお願いします。

議会広報特別委員会 研修視察の件について(期日・視察先等) **資料2**

2023・7・12(木)9:30 ～

第1会議室にて

(1) 視察先及び時期について

■時期について

★ 令和5年10月頃 (間瀬議員)

★①令和5年10月23日(月)～10月25日(水)

②令和5年10月30日(月)～10月31日(火)

③令和5年11月1日(水)～11月2日(水) (北野議員)

★ 令和5年10月～11月頃 (久松議員・前田)

★①令和5年10月

②令和5年11月初旬 (杉下議員)

★①令和5年10月頃

②令和6年1月頃 (赤川議員)

(広報委員会での決定)

➡ 時期は

■視察先の候補地について

★A案 候補先 茨城県阿見町 (間瀬議員)
 岐阜県岐南町 (北野議員)
 京都府大山崎町 (久松議員)
 愛知県幸田町 (杉下議員・赤川議員・前田)

★B案 候補先 栃木県那須町 (間瀬議員)
 愛知県幸田町 (北野議員・久松議員)
 和歌山県かつらぎ町 (杉下議員)
 埼玉県寄居町 (赤川議員)
 岐阜県岐南町 (前田)

★C案 候補先 京都府大山崎町 (間瀬議員・杉下議員)
 和歌山県かつらぎ町 (北野議員)
 埼玉県小川町 (久松議員)
 岐阜県岐南町 (前田委員長)

(広報委員会での決定)

➡ 時期は

■その他（ご意見等）

- ・表彰された議会は遠方が多いため視察できる候補地は限られる。
- ・もっと読みやすくするために、企画・構成において改善することはないか。

という観点で企画・構成部門で表彰された議会のうち、距離的に視察可能議会を候補地とした。過去に視察した議会は外した。

(間瀬議員)

- ・A案の 京都大山崎町の場合 →企画構成部門で参考に比較的近い。
- ・B案の 愛知県幸田町の場合 →県内唯一、言葉文章で参考になるかも。
- ・C案の 埼玉県小川町の場合 →遠方ですが入選作品の常連として候補に。

入選作品がほぼ同一であることに興味を持った。 (久松議員)

- ・本町議会だよりで課題と考えられる、住民参画や適切な文章と言葉の使い方に重点において学びたいと考えました。あわせてオンラインでの視察が可能であれば熊本県大津町や岡山県美咲町も検討いただきたいです。

→熊本県大津町・・・広報紙のリニューアルは議会改革の意思表示

「若者の意見を踏まえ、住民目線の議会だより」

→岡山県美咲町・・・議会ホームページのデジタルデバイド対策

「動画や音声を活用したバリアフリーなホームページ」

(杉下議員)

2023・7・26(水)

議員

(1) 視察先の選定理由

⇒選定した視察先は、どのような観点（先進度合、自治体規模等）から判断したのか記載する。

① 第1 の場合

○

② 第2 の場合

○

③ 第3 の場合

○

(2) 質問内容

⇒それぞれの視察先で、どのような質問が望ましいのかを記載する。

① 第1 の場合

○

② 第2 の場合

○

③ 第3 の場合

○

(3) 視察までの予定（勉強会の実施等）

⇒8月9日（水）愛知県町村議会広報研修会に変更。